

平成 28 年度臨床・クラークシップに基づく作業療法臨床教育研究会主催 研修会

臨床・クラークシップに基づく臨床教育 —ともに学ぶ—

作業療法は知識と思考だけでなく、技術が必要です。

それらをバランスよく学ぶ方法が臨床・クラークシップです。

一番の勉強は教えることだといわれています。

実習生や新人職員を上手に指導することにより、自分も成長していきましょう。

臨床教育初心者にも経験者にもわかりやすく、臨床・クラークシップを解説します。

期日：平成 28 年 12 月 10 日（土）

10 時 00 分～11 時 30 分（9 時 30 分受付）

会場：目白大学岩槻キャンパス 2 号館 3 階 2301 教室

（埼玉県さいたま市岩槻区浮谷 320）

講師：會田 玉美

（臨床・クラークシップに基づく作業療法臨床教育研究会会長、
目白大学保健医療学部作業療法学科長）

主催：臨床・クラークシップに基づく作業療法臨床教育研究会

共催：目白大学 保健医療学部作業療法学科

会費：会員 1000 円 非会員 2000 円（研修会当日に会員申し込みが可能です）

内容：

- なぜ臨床・クラークシップ式が有用とされているのか
- 学生の理解度をどう捉えるか
- 指導のコツ など

お申し込み方法

件名に「12 月 10 日研修会申し込み」、本文に①氏名②所属③メールアドレス④経験年数(OT の方のみ)⑤主な領域(身体、精神、発達、高齢、養成校など)⑥臨床実習指導経験の有無を記載の上、下記のアドレスにメールでお申込みください。

臨床・クラークシップに基づく作業療法臨床教育研究会事務局
ccs_ot_education@yahoo.co.jp 担当：野村

研究会ホームページ
<http://ccs-ot-education.jimdo.com/>